

まとめの問題

- (1) 太陽を中心としたさまざまな天体の集まりを(太陽系)という。
- (2) 恒星(太陽)の周りを公転している天体を(惑星)といい、地球の内側を回る惑星を(内惑星)、地球の外側を回る惑星を(外惑星)という。惑星は自ら光を出していない。
- (3) 火星と木星の間には数多くの小さな天体の集まりである(小惑星)がある。
- (4) 海王星より外側を公転するめい王星などの小天体の集まりを、(太陽系外縁天体)という。
- (5) 惑星の周りを回る天体を(衛星)という。地球の衛星には(月)がある。
- (6) 太陽の周りを細長い楕円軌道で回る天体を(彗星)という。
- (7) 宇宙のちりなどが地球の大気に入ると明るく光る。これを(流星)という。
- (8) 惑星は次の2つのタイプに分けられる。
 - ① 地球型惑星…(水星)(金星)(地球)(火星)
 - ② 木星型惑星…(木星)(土星)(天王星)(海王星)
- (9) 次の説明にふさわしい惑星名を答えなさい。
 - ① 地球の外側を回り赤く輝く…(火星)
 - ② 大きな環と多くの衛星を持つ…(土星)